

とちぎ



県民だより

1月号(第83号)

平成11年1月15日発行
編集・発行/栃木県企画部広報課
〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
☎028-623-2159 FAX028-623-2160

希望と活気にみちた心豊かなふるさと “とちぎ新時代” に向けて



新年にあたって

栃木県知事 渡辺文雄

県民の皆様、明けましておめでとうございます。

今年も皆様とともに、新しい年を迎えることができました。

二十世紀もあと二年を残すのみとなり、新しい時代への期待が徐々に膨らんでまいりましたが、我が国は今、経済のグローバル化や情報ネットワーク化、更には人口構造の変化などが急速に進展し、時代の大きな変化の中にあります。

さらに、長引く全国的な景気低迷は、雇用など国民生活をはじめ、国・地方の行財政運営などに深刻な影響をもたらしており、経済の先行きはますます不透明感が強まっております。

このようなことから、我が国は、これまでのいわば二十世紀型社会経済システム全般にわたり、「変革」が求められていると言っても過言ではありません。この「変革の波」を乗り越え、二十一世紀という新しい時代における持続的発展と豊かな生活を確保していくためには、私たち一人ひとりが、今何ができるか、また何をすべきかを主体的に考え、取り組んでいくことが大切です。

幸い、本県は、地理的優位性や、豊かな自然環境など恵まれた地域資源を有し、新しい時代にふさわしい発展可能性を秘めております。私は、先人たちが築きあげ継承されてきたこれらの資産を十分活かしつつ、県民の皆様との英知を集結していけば、必ずや、新しい時代の輝かしい幕開けを迎えることができるものと確信しております。

県では、現在、「とちぎ新時代創造計画三期計画」の推進を図っているところですが、本年は、まずもって昨年八月に発生した未曾有の災害からの復旧に努めるとともに、景気対策や、急激に進展する少子・高齢化への対応などにさらに力を入れ、県民の皆様との豊かな暮らしの確保と、次の時代への基礎づくりを着実に進めてまいります。

また、変革の時代に十分対応できるよう、引き続き行財政改革に取り組む、新しい時代の船出にふさわしい執行体制を整備するとともに、県内各市町村との連携を図りながら地方分権にも積極的に取り組んでまいります。

さらに、首都機能移転につきましては、国会等移転審議会の審議状況を見極めつつ、那須地域への移転促進に向け、その優位性を積極的に訴えるとともに、県民の皆様の一層のご理解とご協力が得られますよう、努力してまいります。

今後とも、引き続き、「県民の皆様と共に考え、共に歩む」ということを県政の基本として、一人ひとりが真に豊かさを実感できる、ふるさと“とちぎ”の実現に向け全力を尽くす考えでありますので、皆様の一層のご協力とご支援をお願いいたします。

年の初めに当たり、私の抱負の一端を申し上げますとともに、県民の皆様のご多幸とご健勝を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

知事新春に語る



新年明けましておめでとございます。一九九九年が幕を開け、いよいよ二十一世紀も目前となりました。本年が県民の皆様にとって素晴らしい年となりますよう栃木県のさらなる発展に向けて努めてまいります。今号は、年頭にあたりまして、本年の県政の動きや抱負などについて渡辺知事に語っていただきました。

昨年を振り返って

昨年は、景気の低迷がつづき、何とかしなくてはならないという思いで過ごした一年でしたが、振り返りますと日光の社寺が世界遺産登録に推薦されたことや「北関東自動車道の全線に施行命令が出され開通のめどがたったこと」など、本県にとって良いことがたくさんありました。しかし、何とんでも大変残念で大きな出来事は、「八月末豪雨による那須地域の災害」でした。被害を受けられた方々に対して、改めて心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。災害の復旧に一生懸命に努力しておりますし、被災された方々も元気に立ち直るよう頑張っていたいただいていることです。今後とも全力を挙げ、一日も早く安心して安全な生活ができますように努力してまいります。

首都機能移転は

県民の合意形成が最も重要

昨年一月に国会等移転審議会が本県を含む三地域十一府県を移転先候補地の調査対象地域として公表し、その後、ヒアリングや現地調査が行われました。予定通りに進めば、今年の秋頃に移転先候補地が答申される見通しです。県としては、県民の皆様のご理解をいただくことが最も重要と考えておりますので、引き続きPR活動等に力を入れていきたいと思っております。加えて本年は、「とちぎテレビ」等を活用した情報提供や市町村でのフォーラムの開催等も行ってまいります。また、県民の皆様のご心配やご懸念などの課題への対応に向けた調査研究や対策を講じるほか、さらに那須地域の適地性を内外に広くアピールしていくなど、県民の皆様や市町村、各界の方々とともに考えながら、那須地域への首都機能移転実現に向け、積極的な取組を展開していく考えです。是非応援してください。



首都機能移転県民フォーラム（芳賀地区）

待望の「とちぎテレビ」が開局

いよいよ四月、「とちぎテレビ」が放送を開始します。本県では三十数年前から県域テレビを創る努力をしておりましたが、色々と難しい問題も多く、なかなか実現しませんでした。その間、県内各方面の方々のお骨折りをいただいたわけですが、ようやく関係者の意見がまとまり一昨年五月、「とちぎテレビ」が設立の運びとなりました。

映画「オサムの朝」で那須地域をアピール

全国ではほとんどの都道府県で独自のテレビ局を持っており、色々な地域情報を提供しています。本県も、この「とちぎテレビ」を積極的に活用し、県政情報をはじめ、県民の生活に密着した情報のサービスをおこなっていきたいと思っております。「とちぎテレビ」は、県、市町村、民間団体みんなが出資して創った、「県民総ぐるみ」のテレビ局です。是非多くの方々に見ていただきたいと思います。

本県を舞台にした映画「オサムの朝（あした）」が完成し一般公開されます。

昨年、この映画を試写会で拝見しました。正直言いまして映画は十何年ぶりでしたが、久しぶりに感動の涙が止まりませんでした。

本県ゆかりの小説家、森詠（もりえい）さんの自伝的小説が原作で、現代の教育問題を絡めた脚本がとて素晴らしく、戦後の貧しい生活に苦勞しながらも、家族が寄り添い、その絆を確かめ合いながら懸命に生きていく姿や、そのなかでオサムという少年が心豊かに成長していく様が生き生きと描かれています。

先日、オサムの母親役として好演された手塚理美さんと対談した折、手塚さんから幾つかのエピソードと「私も親として改めて子供と一緒に見たい」との言葉を伺い、大変感激いたしました。

また、この映画は、那須地域の雄大で美しい自然が舞台であり、那須の魅力在全国にアピールできる絶好の機会になるものと考えております。

今春、全国一斉に公開されると聞いておりますので、県民の皆様にも是非親子でご覧になることをお勧めします。



映画「オサムの朝」のロケ風景

「日光の社寺」が

世界遺産へ

昨年、「日光の社寺」の世界遺産登録に向けて、ユネスコに推薦書が提出されました。審査を経た後、本年十二月頃に登録が決定される予定です。世界遺産として登録するということは、人類共通の宝物を次の世代に引き継ぐために、世界中の人々で大切に保護しようという気運を盛り上げるためのものです。

「日光の社寺」がこの世界遺産に登録されれば、人類の宝物を栃木県がお預かりするということになり、県民の皆様が誇りに感じ、大切に守っていきたく思います。さらに、これを契機に、県民の皆様が、地域にある数々の貴重な文化遺産を改めて見直していただくきっかけになることを期待しています。



イコモス (ICOMOS) による日光評価ミッション (現地調査)

難局にチャレンジ

景気が低迷しており、県の財政は非常に厳しいものがあります。これは全国のどの自治体も同じ状況ですが、その中で本県はまだ良いほうです。また、少子・高齢化という大変難しく重要な問題がありますし、景気対策にもさらに力を入れていかなければなりません。

私は、これまでもそうでしたが、困難な時ほどファイターと知恵が出てきます。この難しい局面にチャレンジするという意気込みで県民の皆様のご期待に応えられるよう、一生懸命頑張らせてまいります。



手塚理美さん

文化情報

県立美術館 ☎028-621-3566

◆企画展「コレクションによる 物語る美術 I」
アンソロジー (本、死、モード、ジェンダー)
▷12月20日(日)~2月11日(木)
▷当館では、本に始まり、死、モード、ジェンダーという切り口によって、美術のあり方を明らかにしようと展覧会を開催してきました。本展は、その後当館のコレクションとなった作品を通して、もう一度その多様なテーマをたどってみようとするものです。
◆企画展「コレクションによる 物語る美術 II」
シェイクスピアのヴィジョン
▷2月18日(木)~3月28日(日)
▷コシュカやベックマンなどドイツ表現主義と、その周辺の作家たちによって描かれた版画集『シェイクスピアのヴィジョン』を中心に、物語を主題にした現代美術まで、当館のコレクション約150点を紹介します。なお、この版画集は本展が初公開となります。



草間彌生《すみれ強迫》1975年
県立美術館「物語る美術 I」から

子ども総合科学館 ☎028-659-5555

◆おりがみ教室▷1月17日(日)、2月21日(日)
季節や行事にちなんだおりがみを楽しみながら折ります。
◆バラエティーサイエンス▷1月23日(土)、2月27日(土)
不思議でおもしろい実験や工作に参加できる科学体験ショー
◆科学工作教室「ヘリコプターを作ろう」▷2月7日(日)
※電話申込30名・小学4年生以上
◆公開ショー「おもしろ科学ゼミナール」▷2月11日(木)
不思議で楽しい科学クイズに挑戦して下さい。答えは実験をしながら確かめていきます。成績優秀者を表彰します。
※電話申込150名・小学3年生~中学生
◆星と音楽のひととき▷2月13日(土)
プラネタリウム4回目のチケットをお求め下さい。
◆パソコン教室▷2月28日(日)
初めての方でも簡単にできるパソコンを使ってのお絵かきです。
※電話申込30名・小学生(低学年は保護者同伴)

県総合文化センター ☎028-643-1010

◆ウィーン・カンマー (室内)・オペラ公演「こうもり」全三幕
▷1月24日(日) 17:30開演 好評発売中!
◆NHK宇都宮放送局公開録音ピアノコンクール入賞者演奏会と児玉麻里ピアノリサイタル▷2月20日(土)17:00開演 入場無料※要整理券(往復はがきで申込み▷受付期間1月8日(金)~2月10日(水)必着)
◆第1回フレッシュフルーツ&フラワー♡コンサート
~コンセール・マロニエ21入賞者による記念デビュー・ガラコンサート
▷2月21日(日)14:00開演 好評発売中!
◆来日10周年記念特別公演 楊興新胡弓コンサート
▷4月25日(日)15:00開演 好評発売中!
◆モンテリオール交響楽団特別演奏会
▷6月26日(土)18:30開演▷指揮/シャルル・デュトワ▷ヴァイオリン/諏訪内晶子▷プログラム/ブルッフ作曲「スコットランド幻想曲」他
2月7日(日)発売開始!



フレッシュフルーツ
&フラワー♡コンサート
出演者 大貫 裕子

県立博物館 ☎028-634-1311 (代)

◆テーマ展 (1)「おじいさんやおばあさんの子供のころの暮らし」▷~4月15日(木)まで (2)「蒲生君平関連資料展」▷~4月15日(木)まで (3)「東北自動車道の遺跡」▷1月12日~4月15日(木)まで (4)「アンモナイトと三葉虫」▷~4月11日(日)まで
◆テーマ展関連講座「東北自動車道の遺跡」▷3月14日(日)
※申込みは電話で人文課(☎028-634-1313)へ。
◆ワークシートに挑戦▷2月13日(土)、3月13日(土) ※対象は小・中学生 ※申込みは当日博物館受付へ。
◆体験学習
(1)「十二単と鎧を着てみよう」▷1月15日(金)、3月14日(日) (2)「昔の遊び」▷2月14日(日) (3)「お雛様を作ろう」▷2月28日(日) ※対象は、(1)は小・中学生~一般、(2)(3)は小・中学生。 ※申込みは、(1)は当日直接博物館講堂へ、(2)(3)は当日博物館受付へ。

県政情報

募集

自然観察会「フィールドウォッチングと雪の集い」参加者募集

◇期日 2月7日(日)
◇内容 クロスカントリースキーで「戦場ヶ原」をめぐる冬の大自然を満喫
◇定員 30名
◇参加費 300円
(スキーを借りる方は、2,900円)
◇申込み 往復ハガキに、観察会の名称、住所、氏名、年齢、電話番号、スキーレンタルの有無を記入(1月22日(金)の消印有効)
◇宛て先 問合せ
〒321-1661
日光市中宮祠2480-1
日光自然博物館 自然観察会係
☎0288-55-0880

ファミリー・サークルin旭

◇期日 2月27日(土)~28日(日)
1泊2日
◇会場 県立とちぎ海浜自然の家
◇募集人員 県民の方10名以下の家族、グループ(50グループ以内)
◇内容 干物作り、塩づくり、つり入門、その他の活動から選択
◇参加費 大人 4,310円
高校生 2,990円
中学生 2,280円
小学生 2,080円
就学前幼児 1,280円
+家族、グループで選択した活動の実習費

◇申込み 往復ハガキに、代表者の氏名、郵便番号、住所、電話番号、参加する方全員の名前、年齢、性別、住所、電話番号を記入(1月23日(土)必着、申込み多数の場合は抽選)
◇宛て先 問合せ
〒311-1412
茨城県鹿島郡旭村玉田336-2
栃木県立とちぎ海浜自然の家「ファミリー・サークルin旭」係
☎0291-37-4004

中核企業・地域技術改善費補助金

中小・中堅企業の新技術・新製品開発に係る経費の一部を補助する「中核企業技術改善費補助金」及び「地域技術改善費補助金」の利用企業を募集します。
◇募集期間 1月5日(火)~2月5日(金)
◇補助金額、補助率等詳しいことは下記までお問い合わせ下さい。
◇問合せ 県工業課 ☎028-623-3249

古文書研修会(応用コース)

◇日時 2月9日(火)~10日(水)
午前9時30分~
◇会場 県自治研修所(第2中講堂)
◇定員 50名(抽選)
◇締切り 1月25日(月)
◇申込み 官製ハガキに住所、氏名、電話番号を明記
◇問合せ 県文書館 ☎028-623-3450

催し

天体観測会「土星の輪、見たことありますか?」

◇日時 2月11日(木)建国記念の日
午後6時30分~8時30分
◇会場 県立太平少年自然の家
◇申込み 自由参加
◇参加費 無料
◇持ち物 懐中電灯など
◇問合せ 同自然の家 ☎0282-24-8551

案内

この社会 あなたの税が いきている

◇還付申告は混雑しないうちにお早めに
◇申告書はご自分で作成し郵送で!
◇詳しくは最寄りの税務署へ

平成11年度県職員採用案内パンフレットの配布について

◇内容 県職員の職務内容や福利厚生などの紹介
◇配布場所 県内:県庁の受付、各県民センター・県民相談室
東京:県東京事務所、とちぎ観光センター

◇郵送による請求
160円切手をはったあて先明記の角形2号(A4サイズ)の返信用封筒を同封の上、「職員採用案内パンフレット請求」と朱書きした封筒で、下記に請求し

て下さい。
〒320-8501
宇都宮市埴田1-1-20
県人事委員会事務局
☎028-623-3313

県有財産(土地)の公売

◇公募抽選売払
①足利市本城2丁目1782-1・宅地・288.33㎡・20,560,000円
②足利市本城2丁目1782-2・宅地・288.27㎡・19,110,000円
③佐野市堀米町1259-3・宅地・243.46㎡・10,600,000円
④那須郡西那須野町新南郷屋693-47・宅地・310.18㎡・14,800,000円
◇一般競争入札
①宇都宮市戸祭2丁目1178-2・宅地・253.81㎡
②宇都宮市戸祭2丁目1178-4・宅地・253.89㎡
③足利市有楽町844-15・宅地・271.96㎡
④足利市有楽町845-14・宅地・265.24㎡
⑤足利市有楽町845-31・宅地・265.20㎡
⑥佐野市上台町2122-7外・宅地1,112.55㎡
⑦小山市若木町2丁目1450-1・宅地・298.25㎡
⑧小山市若木町2丁目1450-2・宅地・298.25㎡
◇公募抽選申込み期間
1月26日(火)~2月2日(火)
◇公募抽選及び入札日時
公募抽選 2月4日(木)午前10時~
入札 午前10時30分~
(入札保証金締切は午前10時20分)
◇公募抽選及び入札場所
県庁北第2別館201会議室
◇問合せ 県管財課 ☎028-623-2077

あなたの窓口

Table with 3 columns: 警察相談電話, 警察に対する意見、要望及び困りごと等の相談, 警察総合相談室 (028-627-9110) (#9110)

とちぎの統計情報

トピック オブ 卯年
「卯」は、十二支の第4番目。
方位は東。時刻は現在の午前6時ごろです。
「卯年」生まれの人は、心が美しく、性格が温和で柔順。中年に訪れる良運を逃がさずに!
本県の「卯年」生まれの年男、年女の方は、約15万8,100人。十二支別人口では第11位。
1位は「丑年」で約18万3,200人。